



令和7年度 取手市立藤代小学校グランドデザイン

学校教育目標

自他のよさを認め、互いに支え合うことのできる児童の育成
～ 自ら考え、判断し、行動することを通して ～

- ・茨城県教育目標
- ・取手市教育目標
- ・取手市教育基本計画

中期目標(3カ年)

- R6：自分の特性やよさを受け入れ、他者をよく知ろうとする
- R7：他者の特性やよさを認め、共に生活する意義を知る
- R8：互いに助け合い、支え合うことを自ら実践していく

R7 組織目標

- 1 自己肯定感、他者理解の心、自己有用感を育てる
- 2 主体的な学びを推進し、確かな学力の定着を図るための学習指導の充実を図る
- 3 よりよい学校づくりのために自らの役割を果たし、キャリア・アップしながら学び続ける教師をめざす

目指す学校の姿

- 児童の心の成長を大切にする学校
- 児童が進んで学び、生活する学校

目指す児童の姿

- 自他を大切にし、思いやりをもって他に接する児童
- 自ら進んで学び、行動できる児童

目指す教師の姿

- 専門性を身に付け、人間性豊かな教師
- 働き方を工夫し、服務規律を遵守する教師

主体的な学び・確かな学力の定着

- 児童自らが考え、判断し、表現する授業づくり
- 探究的・対話的な学びを通して、理解力・思考力を深める授業づくり
- 個に応じた指導、補足的学習の充実
- ICTの活用とプレゼンテーション力の向上

思いやりのある心と態度の育成

- 集団活動を通じた、児童一人一人のよさを認め合う学級づくり
(いじめを絶対に許さない集団づくり)
- 教育活動全体を通じた道徳教育の充実
- チーム指導を生かした、心の居場所となる学習集団づくり
(体験的活動・人権教育等の充実)

特別支援教育の充実

- 適切な学びの場の提供
- 個に応じた学習課題の提供と自立活動の推進
- U・Dを重視した授業づくり
- 合理的配慮の工夫に基づく個への指導の充実

地域の教育力を活用した学校づくり

- 地域学校協働活動の展開
- HP等による積極的な情報発信
- 学校評価の適切な活用
- 地域・保護者と連携した児童の安全確保

幼・小・中連携の推進

- 保幼小連携事業の充実
- 相互授業参観・中学校出前授業
合同あいさつ運動、母校訪問(中)

健やかな身体と安全な生活態度の育成

- 目標を意識して取り組む体育科授業の工夫
- 他との関わりや体験学習を通じた生命尊重の態度と安全意識の醸成
- 防災、防犯意識・危機回避能力の育成